

御堂筋のカルチャー

絵・文 熱田親憲



やかな気分が満たされた。薫風を背に振り返ると、そこに中之島図書館があった。

この図書館を初めて訪ねたのは確か48年前、新入社員の5月であった。東京では見たことのない、人形浄瑠璃を見に文楽劇場に行った。初めて見た出し物に興味を持ち、関連書物を探しに訪れ、図書館の雰囲気は圧倒されたことを覚えている。当時、求める書籍を引き出しのカードで探す仕組みになっていたが、とうとう探し出すことができなかつた苦しい体験を思い出した。

思い切って取材方々尋ねることにした。当館企画情報課の仙田英一郎課長との面談となり、まず中央図書館と中之島図書館の特徴をうかがった。

中央図書館は生涯学習を中心とした総合的図書館で、蔵書も広範囲である。子供や障がい者へのサービスにも特徴があり、長年続けているという。小学生にはお話し・読み聞かせ、視覚障がい者にはIT機器による読

古典籍のサービスに重点

み上げサポートや対面朗読がT・P・Oに合わせ提供されている。しかしIT機器でも、図やグラフの説明はまだ難しいという。

中之島図書館は大阪資料・古典籍のサービスとビジネス支援サービスに重点を置いている。これに合わせた蔵書と情報を合わせて蔵書と情報をストックし、府民へのサービスに力を入れている。蔵書検索も今は充実しており、インターネット

トによる検索やコピー申し込み、他の図書館の蔵書もまとめて検索ができる。さまざまな参考書による索引類も充実しており、検索はかなり容易になっている。それでも解決しなければ、館員にお尋ねください、とのことである。一度体験してあの昔の苦い経験を払拭したいものである。今、当図書館で準備を

進めているのが古典籍のデータベース化である。古典籍は、同じようにみえる本でも既存のデータを流用できないという。一冊一冊ごとに手作業でデータを作成しなければならぬので、その作業は難しく、時間を要するという。こんな地味な活動を重ねて、「非来館型サービスの充実を強化したい」と仙田課長は熱く語ってくれた。一方、ビジネス講習会

館で、蔵書も広範囲である。子供や障がい者へのサービスにも特徴があり、長年続けているという。小学生にはお話し・読み聞かせ、視覚障がい者にはIT機器による読

さまざまな参考書による索引類も充実しており、検索はかなり容易になっている。それでも解決しなければ、館員にお尋ねください、とのことである。一度体験してあの昔の苦い経験を払拭したいものである。今、当図書館で準備を

進めているのが古典籍のデータベース化である。古典籍は、同じようにみえる本でも既存のデータを流用できないという。一冊一冊ごとに手作業でデータを作成しなければならぬので、その作業は難しく、時間を要するという。こんな地味な活動を重ねて、「非来館型サービスの充実を強化したい」と仙田課長は熱く語ってくれた。一方、ビジネス講習会

館で、蔵書も広範囲である。子供や障がい者へのサービスにも特徴があり、長年続けているという。小学生にはお話し・読み聞かせ、視覚障がい者にはIT機器による読

最近、音楽コンサートが増えている。今日はモーニングコンサートに招待され、中に、終演後もさわ

島公会堂を訪ねた。朝10時半からの開演は心穏やかに聴け、終演後もさわ

